

日豊海岸シーニック・バイウェイ (蒲江・北浦大漁海道)



みなさん、シーニック・バイウェイという言葉を知っていますか？ シーニック・バイウェイとは、アメリカが発祥で景観のよい(シーニック)、寄り道(バイウェイ)という意味です。日本では、風景街道と訳され、道を通して地域活性化や観光振興に取り組んでいる136のルートがあります。九州には14のルートがあります。

本誌では、九州風景街道の一つ「日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)」の活動や旬の地域資源等について、地域の皆さんや道路利用者の方々にご紹介するものです。＝平成28年も「蒲江・北浦大漁海道だより」をよろしく願います。＝

今月のシーニック・バイウェイ

謹
賀
新
年



H27.12.5撮影

里の駅たかひら展望公園から望む日の出

蒲江の竹野浦河内にあるたかひら展望公園から見る日の出です。

標高280mの展望公園の駐車場から約0.9km歩いた先にある展望所からの景観です。撮影時、展望所までの散策路には「のじぎく」がまだ綺麗に咲いていました。

年の初めの日の出に皆さまは何をお願いしましたか。

地域資源（宝）の紹介コーナー

このコーナーでは、日豊海岸シーニック・バイウェイエリアの旬の地域資源（宝）等を紹介します



自然・景観資源

◆冬の花火～大分県マリンカルチャーセンター～（佐伯市蒲江）

蒲江ICから車で15分

平成28年2月6日（土）に大分県マリンカルチャーセンターで”第2回佐伯かまえ元猿湾冬の花火大会”が開催されます。

15時から、マリンカルチャーセンター内で「海鮮丼大食い大会」や「ブリ投げ大会」などのイベントや「すり身てんぷらやアジずしなどのお店も並ぶ予定です。

イベントや食を楽しんだあとは18時30分から約3,000発の花火が打ち上げられます。

昨年はとても寒かったので防寒対策をしっかりと、冬の澄んだ空気の中で鮮やかにひらく花火を楽しんで下さい。



たかひら展望公園から望む花火



ブリ投げ大会の様子



三川内の雲海

◆三川内の雲海（延岡市北浦）北浦ICから車で15分

陣ヶ峰展望台は、大分県と宮崎県の県境に位置する「陣ヶ峰」の山頂にある展望台で、岩肌がむき出し勇壮なりアス式海岸を一望する展望台です。また、展望台付近からは、寒い時期の早朝など、気候により三川内方面の雲海を見ることができます。展望台へは車で行けますが道が悪いので注意してください。



食



◆ほろ酔いカンパチ（延岡市北浦町）

「ほろ酔いカンパチ」はエサに焼酎の搾り粕を混ぜて育てた養殖魚です。

通常のカンパチに比べ、臭いが少なく、身が透き通っているのが特徴です。

通常捨ててしまう焼酎搾り粕の廃棄コスト、養殖コストの低減、さらに魚自体の付加価値向上など環境に優しく、大変美味しいお魚です！



ほろ酔いカンパチ

（出典：延岡市役所ホームページ）

◆モイカ（アオリイカ）



「モイカ」の刺身



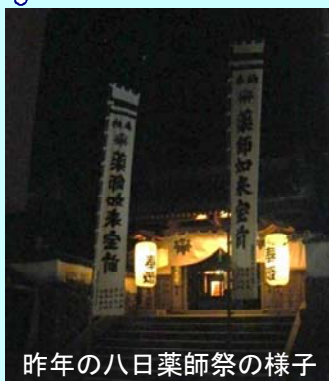
「モイカ」干しの風景

モイカは、冬のイカの王様で新鮮な刺身は肉厚で甘味が濃く美味しい一品です。また、一夜干しもあり、ご飯のおかずにも、お酒のつまみにおすすめです。

蒲江浦をブラリ歩いているとモイカが干している風景に出会えるかも。



歴史・文化資源



昨年の八日薬師祭の様子

◆**東光寺の八日薬師祭(佐伯市蒲江)** 蒲江ICから車で10分
東光寺本堂に隣接する薬師堂には、応永13年(1406年)に西野浦の海中から引き揚げられたと伝えられる薬師如来像が安置されています。薬師如来は近隣の漁師たちに「海の守護仏」として信仰が厚く、毎年1月8日の八日薬師祭には多くの参拝者で賑わいます。昔は、延岡方面からの参拝魚船で港がいっぱいになったようです。写真は昨年夜の写真で、提灯などで境内を明るくして、お参りされる方を迎えていました。

◆天野屋栄五郎の墓とお堂(延岡市北浦町)

北浦ICから車で2分
北浦の義人、天野屋栄五郎は代々山産物を商う豪商であったが、1792年(寛政4年)、年貢減免を訴える一揆騒動の指導者という無実の罪を負わされ、処刑されたと言われています。現在は延岡市北浦町総合支所の前に、お堂と墓が祀られています。



北浦町総合支所前の「お堂」

◆日本風景街道大学が開催されます◆

平成28年1月8日(金)、9日(土)、10日(日)
宮崎大学創立330記念交流会館(宮崎市学園木花台1丁目1番地)
※詳しくは、日南きらめきラインのホームページをご覧ください。
<http://www.kirameki-line.com/>



お知らせ

お知らせ ◆サンライズウォークで新年を！

恒例のサンライズウォークが今年も行われます。1月1日朝6時、米水津色利浦の海風館前をスタートして、米水津湾を眼下に、約4kmの豊後くろしおラインを歩いて空の公園を目指します。公園で初日の出を拝み、願いを書いた短冊を紙の風船に結び付けて大空へ飛ばします。詳しくはHP”佐伯市観光大百科”で！



願いよとどけ



雲海から差し込む光



お知らせ

◆「第2回東九州リレーマラソンIN延岡」 開催決定！！
～東九州グルメフェスタも同時開催～

昨年、初めて開催された「東九州リレーマラソン」が今年も開催されます！！

インターネットでのエントリー(参加申込)期限は平成28年2月14日(日)迄となっておりますので参加ご希望の方はお早めにお申し込みを！！

開催日時:平成28年3月13日(日)10:00～14:30
場所:須美江家族旅行村(須美江ICから車で5分)
(延岡市須美江町1450-2 TEL:0982-43-0201)
(大会公式ホームページ: <http://taikai.in/hkrm-nobeoka/>)



昨年(H27.3.21)開催時の様子
ゴール付近でのデッドヒート

◆問い合わせ先: MRT宮崎放送 延岡支社
Tel 0982-33-1227

活動報告 ◆北浦臨海パーク 着工しました！

平成27年11月28日(土)、延岡市北浦町古江で「北浦臨海パーク」の工事安全祈願祭が執り行われました。

北浦臨海パークの整備は地元漁協が中心となって設立した北浦海友と延岡市との共同事業で行われており、北浦海友が農水産物直売所、レストランを整備し、延岡市が駐車場とトイレを整備します。

ゴールデンウィーク前のオープンを目指し、工事が進められており、延岡市の新たな北の玄関口としての役割が期待されています！！



安全祈願祭の様子

◆問い合わせ先: 延岡市北浦町総合支所 地域振興課 TEL 0982-45-4233

東九州道整備効果 東九州道の開通により観光が活性化

今年3月に開通し6ヶ月経過した東九州自動車道の、観光面の変化に着目したストック効果について11月10日に記者発表されました。
〈観光面に着目したストック効果〉◆東九州道の観光客が増加し、観光圏域が広域化。◆道の駅の売上げが増加。◆移動時間の短縮が図られ、滞在時間や立寄り回数が増加。◆お祭りイベントや旅行ツアー等が増加。◆マリンスポーツやアウトドア産業の活性化を支援。詳しくは九州地方整備局HPをご覧ください。 <http://www.qsr.mlit.go.jp/n-kisyahappyou/h27/150819/index1.pdf>

※ストック効果:整備された社会資本が機能することによって継続的に中長期的に得られる効果

記者発表資料

東九州道の開通により観光が活性化

～開通後初めての集計。滞在時間や立寄りの回数が増加し、お祭りイベントで盛り上がり～

今年3月13日に開通した東九州自動車道(豊後中央IC～延岡IC)は、開通1年が経過し、観光面に着目したストック効果について11月10日に記者発表されました。開通後初めての集計により、滞在時間や立寄りの回数が増加し、お祭りイベントで盛り上がり、観光客が増加し、観光圏域が広域化しています。

※ストック効果:整備された社会資本が機能することによって継続的に中長期的に得られる効果

【観光面に着目したストック効果】

- ◆東九州道の観光客が増加し、観光圏域が広域化
 - ・大分県・宮崎県の観光客が約1.1倍に増加。
 - ・宮崎県の観光客の増加は観光客が約4割に上り、特に、高千穂域では7割に上り、高千穂域の観光客の増加は約1.1倍に増加。
- ◆道の駅の売上げが増加。
 - ・東九州道の道の駅の売上げが約1.1倍に増加し、売上高が約1.1倍に増加。
- ◆移動時間の短縮が図られ、滞在時間や立寄り回数が増加
 - ・観光客の滞在時間が約30分増加し、3層以上立寄る車両が約6割に増加。
- ◆お祭りイベントや旅行ツアー等が増加
 - ・東九州道の道の駅のイベントが約1.1倍に増加し、入込客数は約2.5万人増加。
 - ・また、東九州道の道の駅の旅行ツアーが約1.6倍増加し、ツアー客数は約2.5倍増加。
- ◆マリンスポーツやアウトドア産業の活性化を支援
 - ・開通後、北九州のサーフィンスポーツ大会の開催が約1.5倍に増加し、サーフィンスポーツ大会の開催が約1.5倍に増加し、サーフィンスポーツ大会の開催が約1.5倍に増加。
 - ・また、サーフィンスポーツ大会の開催が約1.5倍に増加し、サーフィンスポーツ大会の開催が約1.5倍に増加。

記者発表資料より

◆ 日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)のホームページ ◆
URL: <http://nippou-kaigan.kirara.st/>



旬の情報を毎月発信中 皆様からの情報提供をお待ちしております。

問い合わせ先

日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会

〒876-0848 大分県佐伯市城下東町8-19 (佐伯市観光協会内)
tel 0972-23-1101 fax 0972-23-1146

(行政側問い合わせ先)

佐伯河川国道事務所 工務課 tel 0972-22-1880 fax 0972-23-2726	延岡河川国道事務所 調査第二課 tel 0982-31-1155 fax 0982-22-0489
--	--